



～生徒数最多・全国入賞者数最多～ 驚異の
道場経営・極意皆伝

道場経営の 成功法則

養正館館長
渡辺貴斗

【第25回】 ローカルSEOとは？（6）

クチコミを増やそう

★クチコミはMEOに有効！

最近は本を買うとき、Amazon を利用する人が多いかと思います。品揃えが豊富、自宅まで届けてくれる、といった理由の他に、クチコミの存在は大きいでしょう。購入の際に、クチコミを参考にする人は9割を超える、というデータもあります。

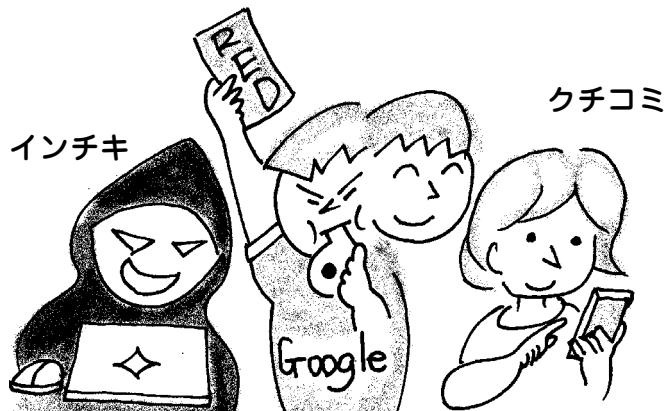
Google マップであなたの道場を見つけた新規のママさんも、クチコミを読むはずです。投稿数や星の数が多ければ、体験入門の連絡をしていただく後押しになります。逆にクチコミが1件もなければ、道場の様子も分かりませんし、メールや電話という行動にも移せません。

また、MEO のためにもクチコミは大変有効です。できたら総合★4.0以上で、投稿数が10件を超えるとよいですね。最終的に30件以上になれば、あなたの道場は地域ナンバーワンになっていることでしょう。Google マップ検索で上位3枠に入るためには、はずせない施策となります。

★ Google からペナルティーを受けた

そうなると、五つ星のクチコミを増やしたくなるので、ママさんのフリをして投稿する“ナリスマシ（自作自演）”をする人が出てくることになります。Google は週に1回程度、見回りに来ていますので、発見されるとペナルティーを与えられます。

養正館では、多くのママさんがGoogle マップに投稿してくださいますが、ある1日に、4件ほど集中して投稿され、その後2ヶ月間ほど、別のママさんらが新規投稿しても一切アップされなくなつた事件がありました。養正館がGoogle から受けた、



初めてのペナルティーです。一番に考えられる原因として、1日に4件も投稿されたことが不自然だということが挙げられます。繁盛店のレストランなら一日4件の投稿はあり得ますが、多くても月1件程度の投稿が普通の空手道場では、この数は不自然です。しかも4件とも、アクティビティの低い（普段ほとんど使われていない）アカウントでした。

他に考えられる原因としては、「単純に審査に時間が掛っている」、「デバイスによって表示される・されないの差がある」、「そのママさんのアカウントに過去、違反があった」など、でしょう。投稿がアップされなかったママさんは、その後、2日間の間に、立て続けに3回目、4回目と同じ内容の投稿を試みてくださったそうですが、それがかえってGoogle に決定的な低評価を与えられてしまったのだと思います。このママさんには恐縮ですが、養正館への投稿は諦めていただき、別の方の投稿を待つことで対処しました。このママさんの投稿は、その後1年経っても表示されませんので、最終的に審査落ちし、同時にアカウントがブラックリストに



載ってしまったものと考えられます。養正館のために尽力していただいたのに、申し訳なく思っております。

★なぜアップされないのか

しかしながら、Google は、このような場合、なぜアップされないのか理由を教えてくれません。ただ、時間が過ぎるのを待つしかありません。このように、不正と思われてしまう投稿も、Google は厳しく取り締まっています。理由は、Google の利用者を増やし、広告収入を上げるためです。Google マップの情報が正しく、有用であれば、多くの人が Google 検索や Google マップを利用してくれます。その時に、虚偽の内容をアップしたり、不正なやり方で投稿している道場は、Google のビジネスを邪魔していることになるので、ペナルティーを与えられるというわけです。ついで、あの手この手を使って、高評価のクチコミを増やしたくなりますが、不正はできない構造になっています。

また、ネット上で、「クチコミを書いてくださった方に拳サポータープレゼント」などとアップしてしまうと、Google から重大なペナルティーを与えられます。投稿してくださった方に、あとから、お礼を述べる程度に留めておきましょう。金品を見返りとして投稿してもらうというやり方は、お勧めできません。最悪は、利用停止させられてしまいます。そうなっては、今までの苦労は水の泡ですね。

★機械と人間が審査している

Google のクチコミは、投稿後、すぐに Google

の管理システムに送られ、審査されてから公開される仕組みとなっています。機械（AI）によって大量の情報処理をし、さらに必要であれば、人間（Google のスタッフ）によって微妙なニュアンスの判断もしています。よって、通常、審査には数時間から数日かかります。場合によっては、1カ月かかることもあります。

また、新規アカウントでクチコミした場合も、審査に時間がかかる傾向にあります。「クチコミするために、たった今アカウントを作ったのではないか？」と勘織られてしまうからです。

過去に投稿したのが0～1件の人、つまり、アクティビティが低いアカウントからの投稿も、「長いこと使っていなかったのに、突然、星5つの投稿をしてきた。不自然だ」となるためです。クチコミに關し、Google はセンシティブなのですね。

※ 92ページに養正館指導者募集の案内があります。併せてご覧ください。

PROFILE

■渡辺貴斗 TAKATO WATANABE

1968年4月20日生まれ。7歳から研修会副会長・渡辺貞雄（父）に師事。

2001年に父の町道場を継ぎ、2006年からコーチングを導入した指導法に切り替えると、2010年に全少優勝者を早々に輩出。その後、2014年7名、2015年7名、2017年9名など、1道場からの「全少の全国最多入賞者数」を少なくとも8年連続で記録する。

1道場に380名の道場生が在籍し、道場経営でも全国一を誇る。100回以上続いたJKFanでの連載「ZENSHOに行こう」で、空手キッズの指導にコーチング理論を導入し体系づけた空手界の第一人者。東京大学大学院博士号を持つ異色の指導者でもある。

空手道場 養正館／静岡県沼津市本田町 11-12



Column

子供への声掛けと道場経営に役立つ！ 人生を変えるおススメ本！(第23回)

■本吉伸行著『超簡単準備で成功！ 新体育授業のヒケツ』★★★★☆

体育の授業で知りたい技術について、教員にアンケートを取ったところ、

1位：できるようになる秘訣

2位：楽しく学べるネタ

3位：簡単な準備ができる指導法

だったそうです。稽古が始まると前ならば、指導者が準備をしておくことができます。しかしながら、稽古中に次の練習メニューのための準備を始めると、その間、子供たちは待つことになり、動きが止まってしまいます。子供たちの動きを停滞させることなく運動量を増やすことで、子供たちの達成感につなげていきます。本書では、その具体策として以下を挙げています。

1. 早く来た子が得をするシステム

2. 待たせない

3. 連結の運動で運動を重ねる（休ませない）

4. 動かして理解させる

また、走り方のフォームを教える時、まずは、走らせずにその場で腕の振り方のみを指導するそうです。私も、形の指導を行う時、座らせて説明しています。理由は、

1. 勝手に歩き回れない

2. 手の動きだけに集中できる

3. 後ろの子供たちも指導者の説明がよく見える

からです。子供たちが試してみたくなった頃を見計らって立たせると、懸命に検証し始めます。その時に必ずダメなやり方もやらせて、いかに正しい方法が有効であるかを体感させるようにしています。